

令和6年 第128回多可町議会定例会 一般質問

(1日目) 9月18日(水) 午前9時30分から

質問順	質問議員	質問事項	答弁を求める者
1	大山由郎	子どもが孤立しない社会をめざせ(子どもの孤立を防げ)	町長・教育長
2	藤本一昭	「合理的配慮」をした社会の実現を Reasonable accommodation(リーズナブル・アコモデーション)	町長
		多可町営住宅管理条例の規定の改正を	町長
3	橋尾哲夫	熱中症対策は万全か	町長
		防災会議での女性委員を増やすこと	町長
		公共交通の新たな取り組み策について	町長
4	門脇教蔵	高齢者や障がい者宅へのごみ戸別収集について	町長
		こどもの弱視の早期発見を!	町長
5	廣畑幸子	「あすみる」のオープニングイベントの計画は	町長
6	内橋志郎	水道耐震化は	町長
		軟骨伝導イヤホンを	町長
		地方創生の取り組みは	町長
7	吉田 政義	余暇村公園は安全・安心か	町長

(2日目) 9月19日(木) 午前9時30分から

質問順	質問議員	質問事項	答弁を求める者
8	市位裕文	ドクターヘリの今後について	町長
9	笹倉政芳	農耕車限定免許取得の推進を	町長
		「認可地縁団体」制度の周知を	町長
10	清水俊博	「保護司」活動の環境整備を! (なり手不足が非常に顕著)	町長
		地震災害が非常に少ない本町の強みを活かし 「データセンター」誘致に取り組むべき!	町長
11	足立吉継	横断歩道橋の安全管理は万全か	町長・教育長
		余暇村公園を充実させよ	町長
12	藤原清勝	新松か井の水公園の美化対策を	町長
13	門脇保文	遊休農地や耕作放棄地を活用せよ	町長
		中学校跡地対策にAI・ロボット産業へ取り組み	町長・教育長
		翻訳機を導入せよ	町長

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 大山 由郎

受 領 日	番号
令和 6 年 8 月 23 日 午前・午後 8 時 30 分	1

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 子どもが孤立しない社会をめざせ（子どもの孤立を防げ）	町長 教育長
2023 年 6 月に公布された「孤独・孤立対策推進法」が、2024 年 4 月 1 日に施行された。この法律は、「孤独・孤立に悩む人を誰一人残さない、人と人との（つながり）が生まれる社会を目指す」ものだ。 今日、日々安心して暮らせない子どもたちが、私たちが平和に暮らすこの国に存在する。わが町にも存在するかもしれない。それらの課題の背景には、共通して潜む「孤立」という課題がある。そして、孤立には家庭での孤立・学校での孤立・地域での孤立の 3 種類がある。また、プライバシー保護の絡みもあり大変難しい問題でもあるが、多可町の現状、取り組みについて以下 3 点について問う。 1、 <u>家庭での孤立</u>＝「家族がいても、寂しい思いをしていたり、虐待の中に生きる子どもたち」についてどの程度把握しているか。またその解決策は。 2、 <u>学校での孤立</u>＝「学校の中で、信頼できる先生や友達がいなかったり、不登校の状態にある子どもたち」について把握しているか。またその対策は。 3、 <u>地域での孤立</u>＝「貧困や障がい、非行などが原因で、地域との繋がりが薄れていっている子どもたち」について把握しているか。またその方策は。	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 藤本 一昭

受 領 日	番号
令和 6 年 8 月 2 6 日 午前 午後 8 時 3 0 分	2

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 「合理的配慮」をした社会の実現を Reasonable accommodation(リーズナブル・アコモデーション) 障害者差別解消法が平成 2 8 年から施行されて、本年 4 月からは、事業者による障害者への合理的配慮の提供が義務化されています。これにより継続的に日常生活や社会生活に相当な制限を受けている全ての人が対象とされています。 広い意味での国民全員を対象としているとも考えられます。多可町も合理的配慮の義務が課せられています。 実際に多可町の取り組みとしてどのような「合理的配慮」を実行していますか。1. 役場に来る人への配慮は十分な体制を実施できていますか。2. 職員は、窓口対応などについての「合理的配慮」は取れていますか。3. 今後の対策としての「合理的配慮」の施策を関係機関企業と検討実行を計画していますか。 障害者等についての「合理的配慮」が十分にできるようになれば全住民に対しての「合理的配慮」になるものと考えますが、町長の答弁を求めます。	町長
2. 多可町営住宅管理条例の規定の改正を 国土交通省住宅局の作成している「公営住宅制度の概要について」を調べますと、入居条件として①同居親族要件②入居収入基準③住宅困窮要件をあげています。それでは多可町の条例は次の通りです。 多可町営住宅の管理条例の第 5 条第 1 項 1 号に町内に住所若しくは勤務場所を有するものであること又は入居することができる者若しくは同居者の親又は祖父母のいずれかが町内に住所を有する者であること。 この条件の住所要件に関して本来の立法趣旨にそぐわないと考えます。これを緩和して町内に居住を希望する者とする必要があります。 公営住宅の制度趣旨から申し上げて、不必要な条例を制定しています。改正すべきではありませんか。町長の答弁を求めます。	町長

一般質問通告書

【第128定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹様
多可町議会議員 橋尾 哲夫

受 領 日	番号
令和 6 年 8 月 2 6 日 午前・午後 1 1 時 0 0 分	3

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 熱中症対策は万全か	町長
屋外での熱中症対策として、クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）が必要です。また、住民に対し十分な広報活動が行われていますか。 熱中症、いざという時は駆け込もう。暑さ指数が一定以上の場合に熱中症特別警戒アラートが発表されます。空調の効いた既存の施設を一般開放して猛暑をしのいでもらう施策です。北播磨5市1町のシェルターは加東市7施設、小野市10施設、三木市14施設、加西市7施設、西脇市3施設、多可町5施設です。 多可町は中・加美・八千代コミュニティプラザとアスパルとグリーンプラザです。 加東市では各施設に飲料水も保管し必要に応じ提供しています。 クーリングシェルターという言葉もあまり耳にしません。 各市では公民館、図書館、市役所庁舎もあります。多可町の施設の増加と住民に対する広報の徹底をすべきです。 町長の答弁を求めます。	
2. 防災会議での女性委員を増やすこと	町長
地方防災会議を設置している県内自治体のうち、13市町で女性委員の割合が1割未満です。国は2025年までに30%を目標にしています。30%を達成している自治体は丹波篠山市のみです。災害対応に多様な視点から女性委員の積極的な登用は急務となっています。 町の防災会議メンバーは22名で1名が女性です。早急に女性の委員の増加を要求します。 町長の答弁を求めます。	
3. 公共交通の新たな取り組み策について	町長
町の従来の公共交通は使用する町民にとって大変不便との声を多く聞きます。そこで、現在養父市が実施している、自動車町民に移動サービスを提供するライドシェア（養父市）自家用有償観光旅客等運送事業「やぶくる」を参考にし、早期に検討し、町民の移動手段確保を図ること。 町長の答弁を求めます。	

一般質問通告書

【第128定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 門脇 教蔵

受 領 日	番号
令和 6 年 8 月 2 8 日 午前・午後 8 時 4 0 分	4

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 高齢者や障がい者宅へのごみ戸別収集について	町長
少子高齢化社会や核家族の進行に伴い、家庭から排出される大きなごみをごみ集積所まで持ち出すことが困難な高齢者、または障がい者の方が増えていきます。 そこで、家庭から出されるごみや資源ごみを所定の場所まで持ち出すことが困難な高齢者や障がい者に対し、自宅の玄関先まで収集するサービスを実施している自治体が増えてきています。 多可町においても実施いただきたいと思います。町の見解をお伺いいたします。	
2. 子どもの弱視の早期発見を！	町長
最近、視覚障害者の中でも7割以上が弱視者と言われています。子どもの目の機能は3歳ごろまでに急速に発達し、6歳から8歳ごろまでにほぼ完成されます。しかしこの期間に視力の発達が妨げる要因、「遠視」や「乱視」があると視力の発達は停止し、メガネをかけても視力が出ないなど、一生涯視力不良の状態となってしまいます。これを「弱視」といい、「弱視」はおおよそ50人に1人いると言われています。そこで子どもの弱視対策についてお伺いいたします。 弱視の治療を早く開始するほど、効果は速やかに現れ、8歳になるまで治療されていなかった弱視は、完全に治癒することはほぼ期待できないと言われています。 子どもの視力の将来を左右する本町の検診において、弱視の発見率と検診の在り方についてお伺いいたします。 3歳検診、就学前検診における弱視の発見率と検診はどのような状況ですか。また、未受診者に対する対応はどのようにされていますか。 3歳児検診の受診率は。 - 子ども園での視力検診は実施されていますか。	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 廣畑 幸子

受 領 日	番号
令和 6 年 8 月 3 0 日 午前・午後 5 時 1 5 分	5

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 「あすみる」のオープニングイベントの計画は	町長
令和 7 年 4 月開館予定の生涯学習まちづくりプラザ愛称「あすみる」の工事が着々と進んでいます。周辺の子育てふれあいセンターの改修工事また、旧上下水道センターの改修工事も進んでいます。 新しい劇場などでは「こけら落とし公演」と銘打って記念になる公演を開催したり、有名な方をお呼びして記念公演などもされます。 では「あすみる」の場合はどのような計画がされているのでしょうか。 先日も住民の方が「建物できよるね。どんな感じになるのか楽しみやわ。」と言われていました。 住民が楽しみに待たれている生涯学習まちづくりプラザです。住民の力も借りて考えることはどうでしょう。 まずは内覧会でしょうか。利用しかければ見ることができると言われるかもしれませんが、それはなかなかできそうでできません。初めての施設の中をゆっくり見ることのできる時間はとても大事なものと思います。 また住民の発表会やマルシェなど、住民の皆さんがお使いになる施設のオープニングです。住民の手作りでできるなんて素晴らしいくないですか。 そしてそこにオープンの記念品などあればなおさら良いと思います。 住民のパワーは素晴らしいものがありますし、考えられることはいくらでもあると思います。いかがでしょう。 町長のお考えをお聞きしたいと思います。	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 内橋 志郎

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 2 日 午前・午後 8 時 3 0 分	6

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 水道耐震化は	町長
水道耐震化率について、7月3日神戸新聞で報道がありました。 基幹管路は、浄水施設から配水池につながる「送水管」や、配水池から延びる根元部分の管路です。国は地震や液状化のリスクなどに考慮し、基幹管路の耐震化率を算出しました。兵庫県によると、県内のトップは稲美町の98.6%で上郡町89%と続いたが、多可町は2.58%と下から二番目に低かった。 多可町は強靱化計画、重点整備計画を策定し、計画的に耐震化を進めてきています。 水道耐震化の実情について、住民の方からも心配の声があり、改めてお伺いします。	
2. 軟骨伝導イヤホンを	町長
聞こえにくい高齢者や難聴者を支援しようと、自治体や金融機関などの窓口で導入が広がっています。 8月22日神戸新聞北播欄に、市役所窓口で聞こえにくい人支援 小野市、軟骨伝導イヤホンを設置と載りました。 中身を読んでみますと、耳が聞こえにくいと感じる方に使ってもらおうと、窓口で軟骨伝導イヤホンと集音器計3セットを設置したとあります。 県内では神戸、姫路、西宮市など5市町が導入済みだが、北播磨では初めてといます。 多可町も、敬老の日発祥のまちにふさわしく、導入されてはどうですか？	

3. 地方創生の取り組みは	町長
9月1日付神戸新聞に、大きく見出しで首長アンケート 地方創生 成果不十分68%人口減、単独での対策限界と載りました。 その中身を抜粋してみると、人口減少克服など地方創生について、この10年間の取り組みの成果は不十分と受け止めているとあります。 その理由は、人口減に歯止めがかからない中で、移住者獲得の競争が起きるなど「単独での対策には限界があった」の声が多かったとあります。 また「国の責任で少子化対策を全国一律で実施すべき」との指摘もあります。 そして、男女格差解消一極集中是正の鍵として、次のように載っています。 一つの鍵、キーワードは20年遅れです。きょうだいの進学は男子優先。祭りでは女性が給仕し、男性は座って飲む。「ジェンダー平等は、東京より20年遅れている。」と。 そして二つ目の鍵、キーワードは啓発です。女性に選ばれる町を目指し、豊岡市は「ジェンダーギャップ解消戦略」で地元企業の啓発に力を入れていると。 一方、多可町でも、「選べるまち・選ばれるまち 多可町をめざす」を基本目標と定め、人口減少対策、地方創生に取り組んできました。 しかし、人口減少の抜本的な歯止めにつながらず、令和6年3月に第3期総合戦略を立てられました。 戦略を改訂し、あらゆる分野でデジタル技術の導入を検討しつつ、施策をいま推進されています。 そこで、吉田町長にお尋ねします。 第3期多可町総合戦略の最上位の目標として、令和8年時点での目標人口17,500人以上ですが、その展望は如何に？ 二つの鍵、キーワードについて、多可町も同じように思うのですが如何ですか？	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 吉田 政義

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 2 日 午前・午後 9 時 3 1 分	7

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 余暇村公園は安全・安心か	町 長
多可町余暇村公園は、13ha の広大な敷地で、妙見山麓一帯の自然環境を保ち、都市と農村地帯を結ぶ交流の場とし、観賞ゾーン・冒険の広場・いこいの森のエリアがあります。同時に北播磨地域のレクリエーション利用の中心となる公園です。遊具もたくさんあり、回廊式コンビネーション遊具です。入園料・駐車料が無料というのも大きな魅力でこども連れに人気です。遊具の修理や草刈りなど管理が行き届いています。家族連れやこども達で賑わっています。そのようなすばらしい公園の中で、253mの長いすべり台（妙見スカイローラー）を降りてきた左の山付近に「マムシ注意」の看板が4本あります。マムシは平地から山地の森林に棲み、水場周辺に多く出現し、山間部の水田や小さな川周辺で見かけることも多いです。言わずと知れた毒蛇であります。そのあたりには山も小川（今は水は流れていません）もあります。公園の端とはいえ、家族連れやこども達が多いです。マムシを毒蛇と知らない人もいます。この間もこども連れのお父さんが看板の辺りで虫取りをしていました。危険極まりないです。対策はされていますか。 また、駐車場の所にある、トイレですが、入った所に「マムシ注意」の張り紙があります。トイレにマムシが出るということでしょうか。貼ってあるだけで、入ることに躊躇します。マムシが出るのに怖くて、用も足せません。注意を促すだけでなく、しっかりとした対策を考えるべきです。安全・安心な公園にすべきです。町長の答弁を求めます。	



一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 市位 裕文

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 2 日 午前・午後 10 時 54 分	8

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. ドクターヘリの今後について	町長
先日、上空にヘリコプターが飛んでいるのを目撃しました。まさにドクターヘリでした。 多可町にとって高齢化に伴い医療の充実は大変大事です。中心になるのは多可赤十字病院で、各個人病院や杉原谷、松井庄、八千代診療所も大事な位置付けにありますが、大事故による怪我や突然の脳疾患やもろもろの大病には対応することができないのが、現状かと思います。高度医療病院との連携が不可欠です。その一助としてドクターヘリによる緊急搬送が最重要と考えますが、現状はどうですか。 まず、各学校のグラウンドが考えられますが、杉原谷小学校のグラウンドは芝生がありますが、ほかのグラウンドは土です。ランデブーポイントですが着陸の前には散水が必要です。また駐車場には散水の必要はありませんが、駐車場に車が止まっていたら着陸できません。多可町内にはランデブーポイントは 21 か所ありますが、いざという時の不安は当然あります。例えばガルテン八千代グラウンドでは散水が必要ですし、駐車場では駐車中の車があれば使用できません。 今後必要が増すばかりのランデブーポイントの対策についてお尋ねします。 多可町には、常設の専属のランデブーポイントも必要ではありませんか。一刻を争う時のドクターヘリです。 要請があったときには速やかな運用が必要です。ちなみに過去 4 年間では余暇村公園南側駐車場で 10 回あったそうです。知りませんでした。町民に周知の必要もあります。ドクターヘリには費用負担もあります。頼んだ限りは迅速な対応が必要です。	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 笹倉 政芳

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 3 日 午前・午後 8 時 3 0 分	9

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 農耕車限定免許取得の推進を	町長
2019 年 4 月の制度改正によりトラクターは作業機を付けて公道を走ることができるようになりました。 しかし、運転や場所によって必要な免許の有無は異なり、間違えると法律違反になりかねません。少しの距離だからと言ってあいまいな知識のまま走行すると大変な事故やトラブルに巻き込まれ、取り返しのつかないことになりかねません。 私有地でトラクターを運転する場合、運転免許は不要ですが、少しでも私有地を出れば、その距離に関わらず免許が必要です。 道路交通法における免許区分はトラクターの全長が 4.7m 以下、幅 1.7m 以下、高さ 2.0m 以下の条件を一つでも上回ると（大型特殊自動車免許：農耕車限定）がなければ運転ができません。 大型特殊免許の取得に際し、一般的には教習所に通うのは費用がかかり、いきなり試験を受けるのは難易度が高いとされています。 しかし、農耕車限定であれば、兵庫県農業機械化協会主催の技能講習会を受講後に、免許試験場で受験し合格すれば免許が取得できます。JA や農業大学校で数千円から数万円と比較的安価に取得できると聞いています。 一方「試験を受けたくてもなかなか順番が取れない」などの理由で、困っておられるのが現状です。県農産園芸課に問合せしましたら、昨年度は申し込み倍率が 2 ～ 3 倍だったとのことでした。 今後、益々農業従事者の高齢化が進んでいく中でも、農業を守っていかなければなりません。大型特殊自動車免許：農耕車限定免許取得の推進にどのように取り組んでいくのか町長の答弁を求めます。	

2. 「認可地縁団体」制度の周知を

町長

今年度の議会活動の一つとして6月から7月にかけて「これからの村づくり」をテーマに「議員と気軽に語る会」を開催し住民から多くのご意見を聞かせていただきました。その中の一つに「家や山林といった不動産を相続してくれる、託す家族や人がいないので困っている。今後の事を考えると不安でならない」とのご意見をいただきました。

今後、少子高齢化と人口減少が加速する中、このような課題が表面化してこないかと危惧するところです。

以前、中区森本集落が「認可地縁団体」制度を導入され不動産登記の登記名義人となることのできる法人格を取得し、実際に不動産相続の依頼を受け集落が受け入れたという話を聞いたことがあります。

この「認可地縁団体」になるメリットを調べると、集落名義で建物や土地を所有することができるほか、信用度が高くなり補助金申請や寄付金募集がやりやすくなるため、地域活動のスムーズ化が期待できる。また、法人になることで区長や役員に偏っていた責任の重さが軽減され集落の運営や活動の活発化につながっていくことが考えられます。

多可町は早くから地域共生のまちづくりに取り組み集落運営の支援を行っていることは十分理解しておりますが、少子高齢化が加速し、集落によっては子ども会や婦人会、シニアクラブも消滅しているのが現状です。

また、空き家や山林、田畑の放棄も増えてきており集落運営に大きな課題としてのしかかってきています。

私は集落に住むみんなの意見が尊重される共生社会づくりが持続可能な元気な集落に、そして輝く町になると確信しています。

その一つの方法として集落自らが最も身近な課題を解決する目的に「認可地縁団体」として法人格を取得することも選択肢の一つではないかと思いますが、町長はどのような考えを持っておられるか答弁を求めます。

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 清水 俊博

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 5 日 午前・午後 8 時 3 0 分	10

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 「保護司」活動の環境整備を！ (なり手不足が非常に顕著) 保護司とは、保護観察の対象となった人などと定期的に面談し、生活上の悩みなどの相談にのり、非常勤で無報酬の「国家公務員」です。 保護司は対象者の「更生」を目標にした「ボランティア」での活動です。 活動の一環として面接や相談を通じ、再犯防止や社会復帰をサポートします。 保護司の活動には、今回の事件からも明確となった相談や面接、地域の関係機関との連携及び啓発が含まれます。 支援の方法としては、法務省や自治体からの支援があり、面接場所の提供や、その他活動に必要な情報の提供も行われています。 これらの活動は地域社会の「安定と安全」を保つために欠かせない、正になくてはならない「活動」と言えます。途切れたりしてはなりません。 以下伺います。 1. 本町における委嘱の状況は（定数及びその充足率は） 2. 活動の項目及びその具体は（県市区町との関り等） 3. 退任等における補充方法は（費用弁償等環境整備の現状）	町 長
2. 地震災害が非常に少ない本町の強みを活かし 「データセンター」誘致に取り組むべき！	町 長
データセンター（英：data center）とは、各種のコンピュータ（メイン フレーム、ミニコンピュータ、サーバ等）やデータ通信などの装置を設置・運用することに特化した施設の総称です。 電気通信事業者の光ファイバーやメタル線などの通信回線を大量に利用するため、通常のオフィスビル等と比べて非常に多くの光ケーブル等が引き込み済となっている（また通常、複数の電気通信事業者のサービスが利用可能になっている）。その他、大量のコンピュータからの発熱に対応するため空調設備などが強化されている。また災害時にもサービスの提供に極力支障が出ないよ	

うに建物自体も耐震構造とされている。電力会社からの電源供給も複数系統（変電所が異なる系統）から同時に受けるようになっているほか、電力供給が途絶えた場合に備え大容量の蓄電池や自家発電装置等を備える。

＜現在のデータセンターが抱える課題＞

現在のデータセンターは、東京一極集中のため以下のように大きく 3 つの課題があります。

- ① 災害時のレジリエンス（強じん性）
- ② 非効率な再生エネルギーの利用
- ③ 非効率な通信ネットワーク

凡例 1. 頻発する災害時のレジリエンス

データセンターが東京一極集中の場合、地震など自然災害時や国家安全保障の問題があった時に対応することは困難です。日本全体の通信が不通となり、行政や金融、医療、交通など重要インフラも機能しなくなるリスクがあります。レジリエンスのため「データセンター」の地方分散が我国としても必須です。

例えば、大規模データセンターは大型火力 1 基（100 万 kw）の電力消費があるほどです。2030 年までに全ての新設データセンターの 30% 省エネ化、データセンター使用電力の一部再エネ化を目指さなくてはなりません。またエッジコンピューティング（デバイスそのものや、その近くに設置されたサーバでデータ処理・分析を行うこと）により、ネットワークやデータセンターの負荷低減と情報通信インフラの 30% 以上の省エネ化が必要です。

本町は有史以来「大規模地震など自然災害のリスクが非常に少ない」というメリットをアピール。データセンターの誘致により IT 系企業の集積も期待出来ます。雇用確保・財源確保・人口対策、更に国家情報の安全保障！！

正に国策への貢献・寄与とも言えます。是非取り組むべきです。

町長の所信を伺います。

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 足立 吉継

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 5 日 午前・午後 8 時 3 0 分	11

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
横断歩道橋の安全管理は万全か	町長、教育長

先日、小学校の保護者の方から、加美区丹治杉小歩道橋が酷く傷んでいると連絡を受けました。現地を確認しましたら、穴が空いている箇所もありました。この歩道橋は、私が小学生の頃から使用されているものですので 40 年以上使われていることになります。歩行者が安全に国道を渡るのに欠かせないものですが安全管理や今後のあり方について聞かせてください。

1 点目、傷んでいる杉小歩道橋の修繕はいつ実施されますか。

2 点目、現在町内にはこの杉小歩道橋と中町北小歩道橋がありますが、どのような保守点検計画を立てられていますか。また今後も運用されていく予定ですか。

3 点目、歩道橋にネーミングライトを導入されている自治体がありますが、保守管理していく上で、貴重な財源になると思います。多可町でも導入されてはいかがですか。



2. 余暇村公園を充実させよ

町長

余暇村公園は週末になると県内各所から多くの方が来園される人気スポットの一つですが、目玉であるスカイローラーの保守修繕に毎年 200 万円ほどかかっています。また利用者の方にお話を聞くと、利用料や駐車場代を払っても良いから、もっと遊具を充実して欲しいとの声がありました。以前このことについて委員会でお尋ねした際には、無料で色んな方に来てもらい、地元で買い物して帰ってもらえればと答弁されていました。確かにそちらが理想ですが、実際道の駅などに寄って買い物をされる方は極わずかだと思います。

そこで質問します。

1 点目、駐車場を町民以外の方は有料化し、その財源を元に遊具を増設することは出来ませんか。

2 点目、余暇村公園のネーミングライツや企業とのパートナーシップを募集して、修繕費などの財源に充てることを検討しませんか。



一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 藤原 清勝

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 6 日 午前・午後 8 時 3 0 分	12

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 新松か井の水公園の美化対策を	町長
神崎郡神河町への高坂トンネルの開通（1987 年）に伴い、現在の新松か井の水公園が整備されました。ネット上には、 「松か井の水」は、笠形山千ヶ峰県立自然公園内にあり管理を地元の集落がおこなっており、豊かな緑におおわれた山々を含め周辺の環境は良好に保たれています。ここはもともと、室町時代にこの地をおさめていた赤松義村（あかまつよしむら）が定めたとされる播磨十水の一つで、峠ごえの時に動けなくなった人も、この水を飲めば元気になったという言い伝えが残されてきました。今、この公園は、京阪神などから名水をもとめる人でにぎわっています。などとあります。 ところが最近、九州地方で湧き水が汚染されているという報道を知り、この新松か井の水公園の事が気になり、8月下旬に久しぶりに行って来ました。平日の午後の大変暑い時でしたから、自動車が一台駐車していました。そして、スマホで写真を撮りながらゆっくりと見て回りました。気になった点は、植え込みの中に空のペットボトルのごみ、衣類のようなごみ、紙屑のごみでした。 このことから、24 時間無料開放の中での管理、美化を維持することの難しさを痛感しました。しかしながら、せっかくのこの立派な施設をより一層、美しく衛生的に維持していく対策を考えるべきです。 ごみ箱や公衆トイレの設置を検討できませんか。	

一般質問通告書

【第 128 回定例会】

多可町議会議長 日原 茂樹 様
多可町議会議員 門脇 保文

受 領 日	番号
令和 6 年 9 月 6 日 午前・午後 10 時 38 分	13

質 問 の 項 目 及 び 内 容	答 弁 を 求 め る 者
1. 遊休農地や耕作放棄地を活用せよ	町長
先月 8 月 8 日に起こった宮崎県沖の地震により、南海トラフ地震が起こるかもしれないという報道によりお米がスーパーから無くなりました。現在も米騒動が水面下で起こっています。今年の新米も予約が入っています。 現在多可町において遊休農地や耕作放棄地があります。年々高齢化による、農地の耕作放棄地が増えています。このために、草が田圃や水路を覆い、隣接の田圃に影響を与えています。長年放置していますと、田圃や畑として利用できなくなります。その対策として ・年に 2 回トラクターにより耕起する。いつでも利用できるようにする対策。 ・農業ボランティアの活用をする。関係人口（ふるさと住民）や若者（学生）や定年退職者による組織化。農業従事者も入る。 ・「自分達の食べる米は自分たちで作りませんか」のキャッチフレーズで募集。 ・鳥獣捕獲や鳥獣対策が必要な場合、資格保有者も入る。 ・黒大豆、ニンニク、そば、サツマイモ、ナンキン、果実、^{こうぞ} 楮等の栽培を行う。 ・学校給食の米や食材をつくる。 ・交通アクセスが問題になるために、西脇市駅から JR 加古川線に快速電車を走らせ 30 分で加古川駅に。多可町から西脇市駅までのバス路線の確保が必要。 第 2 の人生の生き甲斐づくりを提供しながら耕作放棄地を生かしてはどうか。 「緑に囲まれた多可町が草に覆われた多可町になるのか」町長の所見を問う。	
2. 中学校跡地対策に AI・ロボット産業へ取り組み	町長 教育長
多可高校の未来を見据えた時、少子化による生徒数減が予測される。反面高齢者の介護時代が訪れます。それに対応するために AI を駆使したロボット活用時代が来る。多可高校に AI 総合システム課の設立を求め、中学校の跡地には AI 関連企業や介護器具製造やロボット産業事業所を誘致してはどうか。 また、夏には、子供達が日中外で遊べないために室内遊具施設が人気である。	

跡地にロボット室内遊具施設の建設をすれば、沢山の親子連れが多可町に来ます。ロボットを活用した遊具施設はありませんので、このような取り組みをすれば全国から一目見ようと遊びに来られます。多可町の子供達はその環境に影響を受け、AI・ロボット制作にもっと関心を持ち、人手不足の歯止めとして貢献してくれると思います。また、AI・ロボット技術、情報通信技術などの最先端技術を駆使し、介護、医療、物流、建設、農業、対人サービス、生活維持サービスの現場の効率を上昇させることができます。

先を見据えた教育や町づくりが必要であると考え、町長、教育長の所見を問う。

3. 翻訳機を導入せよ

町長

第 19 回多可町社協祭りで西脇市より借りてきた翻訳機で体験実施されました。アクリル板に向かって日本語で話すと、翻訳した文字がアクリル板に英語で映し出されます。その反対もできますし、多くの外国語に対応できます。

大阪・関西万博から多可町に多くの外国人が来られます。多可町の観光施設や官庁関係に問い合わせがあったり、困りごとがあったりした場合に直ちに対応が出来ます。早急に翻訳機の導入を求めます。スマートフォンを使って対応しますか。町長の所見を問う。